

がっこうとしょかん か はし
～ 学校図書館との架け橋となるように ～



レインボー



今回のテーマは、
空を飛べたら・・・

こうがくねんよう
高学年用

No.68

とよはししちゅうおうとしょかん ふゆ はっこう
豊橋市中央図書館 (2016冬 発行)
〒441-8025 豊橋市羽根井町48 TEL 31-3131

豊橋市図書館

★HPでバックナンバーが、見られます。



とひと 飛びたかった人たち

佐々木 マキ/作 福音館書店

いま そら と ほうほう ひ こうき ききゅう
今では、空を飛ぶ方法はたくさんあります。飛行機、気球、グライダー
など。これらのものができるまで、さまざまなひとと
しています。「飛ぶ」ために、どのような工夫をし、失敗してきたのか、
せいこう みち み せいばい
成功までの道のりを見てみましょう。

くふう と だいけんきゅう 工夫がいっぱい! 飛ぶしくみ大研究

ひ こうき とり たけ
飛行機から鳥・竹とんぼまで

秋本 俊二/監修 PHP研究所

ひ こうき とり こんちゅう そら と
飛行機、鳥、昆虫、おもちゃ。空を飛ぶものはいろいろあります。
この本では、それぞれがどのように飛ぶのか、と 飛ぶしくみや工夫など、
「飛ぶ」ことに関するさまざまなヒミツがいっぱい。
と かん さまざま
「飛ぶ」ことに関するさまざまなヒミツがいっぱい。
と つく かた しょうかい
飛ぶおもちゃの作り方も紹介されています。



そら おとこ 空からおちてきた男

ジェラルディン・マコックラン/作, 金原 瑞人/訳,
佐竹 美保/絵 偕成社

ひ こうき こしょう さばく ついらく しゃしんか
飛行機の故障で、砂漠に墜落した写真家のフラッシュ。
こ たす むら し いぶんか
子どもに助けられ、たどりついた村は、カメラを知らない異文化の
むら たいけん
村だった。そこでフラッシュが体験したことは・・・?

かぜ ほん 風の本

ドナルド・グラント／原案・制作，
ガリマール・ジュネス社／原案・制作，ドナルド・グラント／絵，
手塚 千史／訳 岳陽舎

気球や凧が空にあがることができるのは、風があるから。

では、風ってなんだろう？ 風には、そよ風から台風のように強い

風などいろいろあります。風の強さや向きはどうやって測るのか。

風の力を使って何ができるのか。

風についていろんなことが分かります。



どり たび わたり鳥の旅

樋口 広芳／作，重原 美智子／絵 偕成社

旅をする鳥がいるって知っている？「わたり鳥」っていうんだよ。

春になると見かけるツバメは「わたり鳥」です。ツバメの他にも

「わたり鳥」がいます。

この本では、コハクチョウ、マナヅル、ハチクマガ、どこからどこへ

行き、何日かかって旅をするのかが分かります。

そら 空とぶペーター

フィリップ・ヴェヒター／作絵，天沼 春樹／訳 徳間書店

空を飛ぶことができる男の子、ペーター。ある日、家族で南の島に

旅行することになりました。おとうさんとおかあさんは、飛行機で。

ペーターは、空を飛んでいくことにしました。途中で、83羽のわたり鳥と

いっしょに飛ぶことになりましたが、仲間の1羽が悪いやつに捕まった！

無事に助け出すことができるでしょうか。



とりになったきょうりゅうのはなし

大島 英太郎／さく 福音館書店

鳥は昔、恐竜だった！？ 今では、絶滅してしまった恐竜。

しかし恐竜の一部は、翼を持ち、空を飛べるものがいた。

それらの恐竜は、姿を変えて今でも生きています。